

2017 年度 第 9 回 治験審査委員会 議事録概要

開催日	2017 年 12 月 18 日 (月) (17:30~17:55)		会場	2 階 講堂 小	
司会	梅村 敏隆	司会者（治験審査委員会委員長）が担当の治験の議題：副委員長が司会 副委員長不在時：他の医師が司会 治験責任医師、治験分担医師はその関与する治験に関する事項の審議及び採決には参加できない。			
出欠	○：出席、×：欠席				
2017 年度 治験審査委員会 委員					
院外委員（2名）			医師（6名）		
○	田代 俊孝	同朋大学教授	○	梅村 敏隆	神経内科部長（委員長）
○	鈴木 進也	いぶき法律事務所弁護士	×	田中 宏太佳	リハビリテーション科部長（副委員長）
事務職員（4名）			○	中島 英太郎	糖尿病・内分泌内科部長
×	近藤 誠介	事務局次長	○	篠原 周一	呼吸器外科医師
○	石川 貴之	会計課長	×	山口 仁	整形外科部長
○	酒井 伸郎	会計課契約係長	○	高杉 浩司	腎臓内科副部長
○	中村 圭	医事課員	薬剤師（3名）		
看護師（2名）			○	河井 良智	薬剤部長（副委員長）
×	高木 保子	看護副部長	○	重共 孝一	薬剤副部長
×	荒川 玲名	看護師長補佐	○	佐藤 美砂	薬剤師
新規治験に関する参加者					
厚生労働省の規定する GCP 上、当院の治験審査委員会の決議を行うためには最低 9 名の出席が必要となります。 なお、代理出席は認められていません。					

1) 変更事項 (2 件)

1	書類提出日	2017/12/04		審議結果	承認
R-554	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	急性脊髄損傷		
成分記号、一般名称、製品名		KRN8601	自ら治験を実施する者	自ら治験を実施する者	
公開課題名	急性脊髄損傷患者に対する顆粒球コロニー刺激因子を用いたランダム化、プラセボ対照、二重盲検並行群間比較試験 第Ⅲ相試験				
変更事項：左記事項について審議を行った。					
2	書類提出日	2017/12/4		審議結果	承認
R-584	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢの場合)	腎性貧血		
成分記号、一般名称、製品名		GSK1278863	治験依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社	
公開課題名	グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象とした GSK1278863 の第Ⅲ相試験				
変更事項：左記事項について審議を行った。					

2) 報告事項 (4 件)

1				審議結果	報告事項
R-613	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	糖尿病性腎症		
成分記号、一般名称、製品名		CS-3150	治験依頼者	第一三共株式会社	
公開課題名	第一三共株式会社の依頼によるアルブミン尿を有する 2 型糖尿病患者を対象とした CS-3150 の第Ⅲ相試験（308）				
報告事項：左記事項について報告を行った。					
2				審議結果	報告事項
R-567	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	2 型糖尿病		
成分記号、一般名称、製品名		NN9068	治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	
公開課題名	日本人 2 型糖尿病患者を対象とした NN9068 の有効性及び安全性の検討				
報告事項：左記事項について報告を行った。					
3				審議結果	報告事項
R-618	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	腎性貧血		
成分記号、一般名称、製品名		MT-6548	治験依頼者	田辺三菱製薬株式会社	
公開課題名	田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎臓性貧血患者を対象とした試験①				
報告事項：左記事項について報告を行った。					
4				審議結果	報告事項
R-619	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	腎性貧血		
成分記号、一般名称、製品名		MT-6548	治験依頼者	田辺三菱製薬株式会社	
公開課題名	田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎臓性貧血患者を対象とした試験②				
報告事項：左記事項について報告を行った。					

3) 安全性情報 (15 件)

1	書類提出日	2017/12/4		審議結果	承認
R-354	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	2 型糖尿病性腎症		
成分記号、一般名称、製品名		ABT-627	治験依頼者	アッヴィ合同会社	
公開課題名	糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。					
2	書類提出日	2017/12/4		審議結果	承認
R-331	PhaseⅣ	対象疾患名(PhaseⅢ)			
成分記号、一般名称、製品名		Evolocumab	治験依頼者	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社	
公開課題名	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による AMG145（エボロクマブ）の製造販売後臨床試験				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。					

3	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-379	PhaseⅣ	対象疾患名(PhaseⅢ)				
成分記号、一般名称、製品名		LY3009104	治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
公開課題名		日本イーライリリー株式会社の依頼による関節リウマチ患者を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相試験(JADY)				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
4	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-562	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)		脂質代謝異常		
成分記号、一般名称、製品名		SAR236553/REGN727	治験依頼者	サノフィ株式会社		
公開課題名		高コレステロール血症患者を対象とした Alirocumab の第 3 相試験				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
5	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-582	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)		関節リウマチ患者		
成分記号、一般名称、製品名		ASP015K	治験依頼者	アステラス製薬株式会社		
公開課題名		リウマチ患者を対象とした ASP015K 継続投与試験				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
6	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-513	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)		関節リウマチ患者		
成分記号、一般名称、製品名		ASP015K	治験依頼者	アステラス製薬株式会社		
公開課題名		リウマチ患者を対象とした ASP015K 第Ⅲ相試験(3)				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
7	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-514	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)		関節リウマチ患者		
成分記号、一般名称、製品名		ASP015K	治験依頼者	アステラス製薬株式会社		
公開課題名		リウマチ患者を対象とした ASP015K 第Ⅲ相試験(4)				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
8	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-584	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)		腎性貧血		
成分記号、一般名称、製品名		GSK1278863	治験依頼者	グラクソ・スミスクライン株式会社		
公開課題名		グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による保存期患者及び腹膜透析患者を対象とした GSK1278863 の第Ⅲ相試験				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
9	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-594	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)		腎性貧血		
成分記号、一般名称、製品名		ASP1517	治験依頼者	アステラス製薬株式会社		
公開課題名		アステラス製薬依頼の腎性貧血(透析期)を対象とする ASP1517 の第Ⅲ相比較試験				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
10	書類提出日	2017/12/04			審議結果	承認
R-554	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)		急性脊髄損傷		
成分記号、一般名称、製品名		KRN8601	自ら治験を実施する者	自ら治験を実施する者		
公開課題名		急性脊髄損傷患者に対する顆粒球コロニー刺激因子を用いたランダム化、プラセボ対照、二重盲検並行群間比較試験 第Ⅲ相試験				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
11	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-579	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)		2 型糖尿病		
成分記号、一般名称、製品名		HOE901/AVE0010	治験依頼者	サノフィ株式会社		
公開課題名		経口血糖降下薬でコントロール不十分な日本人 2 型糖尿病患者を対象としたインスリン グラルギン/リキシセナチド配合剤（リキシラン）の第Ⅲ相試験				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
12	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-580	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)		2 型糖尿病		
成分記号、一般名称、製品名		HOE901/AVE0010	治験依頼者	サノフィ株式会社		
公開課題名		基礎インスリン及び経口血糖降下薬でコントロール不十分な日本人 2 型糖尿病患者を対象としたインスリン グラルギン/リキシセナチド配合剤（リキシラン）の第Ⅲ相試験				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						

13	書類提出日	2017/11/20		審議結果	承認
R-550	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	塞栓源不明の脳塞栓症		
成分記号、一般名称、製品名		ダビガランエテキシラート (BIBR 1048)	治験依頼者	日本バーリンガーインゲルハイム株式会社	
公開課題名	塞栓源不明の脳塞栓症を発症した患者を対象に、経口直接トロンビン阻害剤であるダビガランエテキシラート（110mg又は150mg、経口1日2回）の脳卒中の再発予防における有効性及び安全性をアセチルサリチル酸（100mg経口1日1回）と比較するランダム化、二重盲検試験（RE-SPECT ESUS)				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。					
14	書類提出日	2017/12/4		審議結果	承認
R-618	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	腎性貧血		
成分記号、一般名称、製品名		MT-6548	治験依頼者	田辺三菱製薬株式会社	
公開課題名	田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎臓性貧血患者を対象とした試験①				
被験者の安全性に関わる資料					
15	書類提出日	2017/12/4		審議結果	承認
R-619	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	腎性貧血		
成分記号、一般名称、製品名		MT-6548	治験依頼者	田辺三菱製薬株式会社	
公開課題名	田辺三菱製薬株式会社の依頼による腎臓性貧血患者を対象とした試験②				
被験者の安全性に関わる資料：有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。					

4）当院からの有害事象報告（4 事象 7 報告）

1	書類提出日	2017/12/04		審議結果	承認
R-354	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	2 型糖尿病性腎症		
成分記号、一般名称、製品名		ABT-627	治験依頼者	アヅヴィ合同会社	
公開課題名	糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験				
重篤な有害事象に関する報告：重篤な有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。					
2	書類提出日	2017/12/4		審議結果	承認
R-580	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	2 型糖尿病		
成分記号、一般名称、製品名		HOE901/AVE0010	治験依頼者	サノフィ株式会社	
公開課題名	基礎インスリン及び経口血糖降下薬でコントロール不十分な日本人 2 型糖尿病患者を対象としたインスリン グラリジン／リキシセナチド配合剤（リキシラン）の第Ⅲ相試験				
重篤な有害事象に関する報告：重篤な有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。					
3	書類提出日	2017/12/4		審議結果	承認
R-582	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	関節リウマチ患者		
成分記号、一般名称、製品名		ASP015K	治験依頼者	アステラス製薬株式会社	
公開課題名	リウマチ患者を対象とした ASP015K 継続投与試験				
重篤な有害事象に関する報告：重篤な有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。					
4	書類提出日	2017/12/1		審議結果	承認
R-551	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	1 型糖尿病患者		
成分記号、一般名称、製品名		BMS-512148	治験依頼者	アストラゼネカ株式会社	
公開課題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による 1 型糖尿病患者を対象にダバグリフロジンをインスリン治療に追加併用投与したときの有効性及び安全性を検討する多施設共同無作為化並行群間比較二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相試験 - スタディ 2				
重篤な有害事象に関する報告：重篤な有害事象報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。					

5）治験実施計画書からの逸脱報告（6 件）

1	書類提出日	2017/12/4	SMO	株式会社エシック	審議結果	承認
R-567	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	2 型糖尿病			
成分記号、一般名称、製品名		NN9068	治験依頼者	ノボ ルディスク ファーマ株式会社		
公開課題名	日本人 2 型糖尿病患者を対象とした NN9068 の有効性及び安全性の検討					

治験実施計画書からの逸脱報告：治験実施計画書からの逸脱報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
2	書類提出日	2017/12/4	SMO	株式会社エシック	審議結果	承認
R-579	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	2 型糖尿病			
成分記号、一般名称、製品名		HOE901/AVE0010	治験依頼者	サノフィ株式会社		
公開課題名	経口血糖降下薬でコントロール不十分な日本人 2 型糖尿病患者を対象としたインスリン グラルギン／リキシセナチド配合剤（リキシラン）の第Ⅲ相試験					
治験実施計画書からの逸脱報告：治験実施計画書からの逸脱報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
3、4	書類提出日	2017/12/4	SMO	株式会社エシック	審議結果	承認
R-580	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	2 型糖尿病			
成分記号、一般名称、製品名		HOE901/AVE0010	治験依頼者	サノフィ株式会社		
公開課題名	基礎インスリン及び経口血糖降下薬でコントロール不十分な日本人 2 型糖尿病患者を対象としたインスリン グラルギン／リキシセナチド配合剤（リキシラン）の第Ⅲ相試験					
治験実施計画書からの逸脱報告：治験実施計画書からの逸脱報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
5	書類提出日	2017/12/4	SMO	株式会社エシック	審議結果	承認
R-606	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	慢性的収縮性が低下した心不全(HFrEF)			
成分記号、一般名称、製品名		ダバグリフロジン	治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
公開課題名	心不全患者におけるダバグリフロジンの効果を検討する第Ⅲ相試験					
治験実施計画書からの逸脱報告：治験実施計画書からの逸脱報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						
6	書類提出日	2017/12/1	SMO	株式会社 EP 総合	審議結果	承認
R-551	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	1 型糖尿病患者			
成分記号、一般名称、製品名		BMS-512148	治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
公開課題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による 1 型糖尿病患者を対象にダバグリフロジンをインスリン治療に追加併用投与したときの有効性及び安全性を検討する多施設共同無作為化並行群間比較二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相試験 - スタディ 2					
治験実施計画書からの逸脱報告：治験実施計画書からの逸脱報告に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議を行った。						

6) 治験終了報告（1 件）

1	書類提出日	2017/12/4			審議結果	承認
R-567	Phase III	対象疾患名(Phase III)	2 型糖尿病			
成分記号、一般名称、製品名		NN9068	治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
公開課題名	日本人 2 型糖尿病患者を対象とした NN9068 の有効性及び安全性の検討					
治験結果の概要等：治験結果の概略等についての報告に基づき、特に問題がないことを確認した上で、終了することについて審議をした。						

7) 開発中止等報告（1 件）

1	書類提出日	2017/12/04			審議結果	報告事項
R-354	PhaseⅢ	対象疾患名(PhaseⅢ)	2 型糖尿病性腎症			
成分記号、一般名称、製品名		ABT-627	治験依頼者	アッヴィ合同会社		
公開課題名	糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験					
開発の中止等に関する報告						
2017年11月10日をもって本試験を中止することを治験依頼者が決定。 文書の保存期間：2021/9/30まで						

8) 【新規】【医療用医薬品】製造販売後調査（2 件）

1	書類提出日	2017/11/22	依頼者	日本製薬株式会社		審議結果	承認
薬品・器具名	献血グロベニン-I 静注用 2500mg			診療科	神経内科		
課題名	献血グロベニン-I静注用 CIDP(MMNを含む) の運動機能低下の進行抑制 特定使用成績調査						
実施状況	安全性、GCP 遵守状況などについて審議し、問題ないことを確認した。来年度以降も継続して実施することを確認した。						

2	書類提出日	2017/12/5	依頼者	日本イーライリリー株式会社		審議結果	承認
薬品・器具名	オルミント錠 4mg、2mg			診療科	リウマチ・膠原病科、腎臓内科		
課題名	パシチニブ（オルミント®）特定使用成績調査 既存治療で効果不十分な関節リウマチ患者を対象とした全例調査						
実施状況	安全性、GCP遵守状況などについて審議し、問題ないことを確認した。来年度以降も継続して実施することを確認した。						

9) 副作用報告（1 件）

1	書類提出日	2017/12/5		審議結果	報告事項
製品名、一般名称、成分記号、		ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g	会社名	ノーベルファーマ株式会社	
診療科	呼吸器内科				
副作用に関する報告：当院で起きた医薬品に関する副作用について報告した。					

10) その他（1 件）

2018 年 1 月の新規治験 2 件は セントラル IRB で審議する予定。